

AMMB ホールディングス (AMMB)

貸出と預金の安定成長を背景に、「AmOnline」へのデジタル化投資が進展することを期待。

マレーシア | 銀行 | 業績フォロー

BLOOMBERG AMM:MK | REUTERS AMM.KL

- 2019/3 期 3Q (4-12 月) は、総収益が前年同期比 2.1% 増の 29.68 億 MYR、純利益が同 19.0% 増の 10.46 億 MYR となった。
- 貸出残高の堅調な伸びによる純金利収益増、事業効率化によるコスト削減、および大企業からの償却済み貸金回収が増益に寄与し、総貸倒れ償却費率も改善した。
- 貸出と預金の伸びが継続して純金利収益が拡大することにより、オンライン・モバイルバンキングのプラットフォーム「AmOnline」の利便性向上のためのデジタル化投資が一気に進展することを期待。

What is the news ?

2019/3 期 3Q (4-12 月) は、総収益が前年同期比 2.1% 増の 29.68 億 MYR、引当金計上前利益 (PBP) が同 18.2% 増の 14.37 億 MYR、純利益が同 19.0% 増の 10.46 億 MYR となった。純金利マージンは前年同期 1.98% から 1.93% に低下したが、事業効率化のコスト削減推進により費用の対総収益比率 (CTI) が同 58.2% から 51.6% に改善した。住宅ローンが前年同期比 10.8% 増の 293 億 MYR、カード債権が同 12.4% 増の 22 億 MYR、中小企業向けが同 13.3% 増の 189 億 MYR となるなど貸出残高が伸びたことにより、純金利収益が前年同期比 5.9% 増の 19.51 億 MYR となった。幾つかの大企業からの償却済み貸金回収により純貸倒れ回収利益が 3,340 万 MYR となり、前年同期の貸倒れ償却費 3,290 万 MYR を上回ったことも奏功した。総貸倒れ償却費率も前年同期 1.70% から 1.62% に改善した。

セグメント別の税引き後利益は、ホールセール部門が同 56.5% 増の 5.79 億 MYR、投資銀行部門が同 40.9% 減の 4,620 万 MYR、ビジネス・バンキング部門が同 81.8% 増の 1.02 億 MYR、リテール・バンキング部門が同 17.5% 増の 2.89 億 MYR、イスラム金融部門が同 16.5% 増の 2.17 億 MYR、一般保険部門が同 12.5% 増の 1.65 億 MYR、生命保険・イスラム生命保険部門が前期の赤字から 2,280 億 MYR に黒字転換だった。

How do we view this ?

同社は、2019/3 通期のマレーシア経済について GDP 成長率が年率 4.5-4.8% でインフレ率や失業率が引き続き落ち着き、マレーシアの銀行セクター全体での貸出残高伸び率 4.9% 見通しが維持されるとの見通しである。現在、金融サービスの「デジタル化」に注力しており、オンライン・モバイルバンキングのプラットフォームである「AmOnline」の利便性向上のための様々なイノベーションに取り組んでいるが、貸出残高と預金残高の堅調な伸びが今後も続いて収益が拡大することがデジタル化への投資にとっても必要不可欠だろう。2019/3 通期の市場予想は、当期利益が前期比 27.9% 増の 14.47 億 MYR である。

業績推移

※参考レート 1MYR=27.1円

事業年度	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3F	2020/3F
売上高 (百万MYR)	6,163	6,163	6,639	4,100	4,327
当期利益 (百万MYR)	1,302	1,324	1,132	1,447	1,394
EPS (MYR)	0.43	0.44	0.38	0.49	0.46
PER (倍)	10.37	10.14	11.74	9.10	9.70
BPS (MYR)	5.03	5.32	5.48	5.80	6.05
PBR (倍)	0.89	0.84	0.81	0.77	0.74
配当 (MYR)	0.16	0.18	0.15	0.18	0.18
配当利回り (%)	3.48	3.95	3.36	4.04	4.04

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (MYR)	0.18	(予想はBloomberg)
終値 (MYR)	4.46	2019/4/16

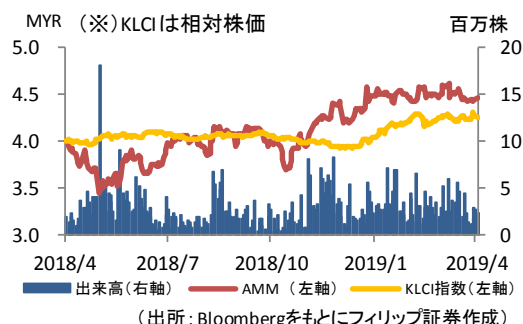
会社概要

1975年創業のマレーシア最大クラスの金融グループ持株会社。傘下に銀行、投資銀行、アセットマネジメントや保険会社を有し、イスラム金融を含め多様なサービスを提供。ユニバーサル・バンキングのプラットフォームにより、個人、事業者向け金融、インベストメント・バンキング、株式仲介業務、ファンド・マネジメント、保険、イスラム保険 (ファミリータカフル) などの業務に取り組む。

また、オーストラリア・ニュージーランド銀行 (ANZ)、インシュアランス・オーストラリア・グループ (IAG) やメットライフ生命保険など世界的な金融大手と提携し良質なサービスを提供。傘下のアムバンクは、従業員が約 12,000 人、個人、法人の顧客は 600 万人を数え、支店などネットワークは 177 拠点。週末営業やセブン・イレブン内の ATM 設置などで利便性を高めている。

企業データ (2019/4/17)

ベータ値	1.25
時価総額 (百万MYR)	13,413
企業価値=EV (百万MYR)	-
3か月平均売買代金 (百万MYR)	13.4



主要株主 (2019/4)

株主	(%)
1. ANZ FUNDS PTY LTD	23.78
2. CLEAR GOAL SDN BHD	12.97
3. EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD	7.15

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

笹木 和弘
 kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980
 増淵 透吾
 togo.masubuchi@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: フィリップ証券 リサーチ部

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増淵透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>